



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الاغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

LOJAPR05/05- No.79

プレスリリース

2005 年 7 月 22 日

FAO (国際連合食糧農業機関) 日本事務所
農 林 水 産 省

遺伝子組換え農作物のリスク評価・管理法に関する国際ワークショップの開催について

1. 趣 旨

国際連合食糧農業機関 (FAO) のトラストファンド事業活動の一環として、アジア各国において、カルタヘナ議定書批准後の遺伝子組換え農作物の環境影響評価体制を確立するため、先進事例として我が国の考え方、取り組み状況を紹介する。

2. 場 所

東京 (霞が関) 及び茨城 (つくば市)

3. 参加予定国

バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、マレーシア、パキスタン、フィリピン、スリランカ、タイ、ベトナム

4. 日 程

7 月 26 日 基調講演「International Trends in Environmental Biosafety Assessment of Genetically Modified Organisms」邦題：遺伝子組換え生物の環境安全性評価に関する国際動向 (林健一 OECD バイオテクノロジー-規制の監督調和作業部会副議長)、各国の規制状況報告ほか

7 月 27 日 遺伝子組換え作物の開発、リスク評価・管理、食品安全性に関する研究についての講義及び圃場、実験室見学

7 月 28 日 「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」の概要ほか

7 月 29 日 総合討論

【問い合わせ先】

農林水産省農林水産技術会議事務局技術安全課
担当者 綿谷、川口

電話 03-3502-8111 (内線 5091、5113)

直通 03-3501-3780 FAX03-3502-4028

FAO (国際連合食糧農業機関) 日本事務所

担当者 山本、武本

電話 045-222-1101 FAX045-222-1103